

第46回関東地区空手道選手権大会留意事項について

前略、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は東京都本部の発展にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆様のおかげをもちまして、やっと東京都で関東大会を開催できる運びとなりました。重ねて御礼申し上げます。

さて、現在のところ東京都におきましてはまん延防止措置等の発令がなされていないため、出来得る限り従前の通りに大会を開催したいと考えておりますが、一定の制限のもと新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮した運営となってしまうこと、ご高配いただければ幸いです。大会に係る情報に関し、以下のとおりご案内させていただきますので、ご確認いただくとともに、出場する選手並び関係者への周知をお願いいたします。

大会の日程及び開催場所については別添大会要綱の通りでございますが、「大会進行表」についてはトーナメント組合せが決定次第、後日配布させていただきますのでご了承ください。

また、各県の選手数は入場制限を踏まえ、各カテゴリー4名とし、付添いについては、選手1名につき1名のみとさせていただきます。

1 各カテゴリーの試合進行について

- ・基本的に午前中を形試合、午後を組手試合の進行で予定しております。
- ・アリーナ（大武道場）内の入場者数制限厳守の為、試合終了後は速やかにアリーナからの退場をお願いします。くれぐれも応援などでアリーナに留まらないよう、お願い申し上げます。

2 「健康管理チェックシート」の提出およびIDカードについて

- ・各選手、監督、審判員、係員、役員、救護スタッフ、付添い等選手関係者の入館する全ての皆様に、添付の「体調管理チェックシート」を当日必ず提出をお願いします。「体調管理チェックシート」の提出がない場合には入館をお断りすることとなりますので、お忘れのないようくれぐれもご注意ください。また、選手、監督ならびに付き添いの方にはIDカードを発行しますので、入館時ご提示をお願いします。

3 マスクについて

- ・選手（試合以外の場所も）、審判員、係員は不織布マスクを着用（準備）して下さい。その他の入場者もマスクの着用必須とします。また、マスクを外しての会話は禁止致します。

4 アリーナ（大武道場）内について

- ・アリーナ内は、選手、監督、役員、審判員、係員、救護スタッフのみの入場とさせていただきます。また、万が一、救護の観点から保護者へのご連絡が必要な場合に、ご連絡手段として、ご提出いただきました「体調管理チェックシート」の緊急連絡先を使用させていただきます。

5 監督について

- ・監督は、同一時間帯に入れるのは各都県本部4名までとします。（入れ替えは可能とし、監督名簿に明記とIDカードが必須）

6 防具について

- ・形試合においては、指定のマウスシールドを着用、決勝形時には、マスク無しで演武可能とします。
 - ・組手試合における防具については、日本空手協会指定のマウスシールド・マウスピース・拳サポータ・胴当てを着用すること。（赤帯については準備致しますが、気になる方は持参して下さい。）
- ※防具の貸し借りは厳禁。

7 審判員について

- ・審判員は各コート 8 名とし、不織布マスクの着用をお願い致します。紅白旗は準備致しますが、気になる方は持参して下さい。（各コートに消毒液は準備致します。）

8 更衣室について

- ・当日は施設 1 階の更衣室（大・小）が利用できませんので、男子は観覧席、女子は 3 階第二武道場で着替えをお願いいたします。

9 自動車・バスの乗降について

- ・近隣住民からの苦情ならびに交通渋滞の原因となるため、施設側より公共交通機関の利用を強く指示されておりますので自動車・バスでのご来場はできるだけお控えください。会場周辺での自動車・バスの乗降は禁止とさせていただきます。（別添地図をご参照下さい。）

10 その他

- ・館内での飲食は禁止となっております。（弁当等の販売はございません。）
- ・下足を袋に入れずそのまま入館することが出来ませんので、必ず靴袋をご持参ください。
- ・新型コロナウイルスに感染が判明した者または濃厚接触者と特定された者の出場(入場)は認められません。
- ・東京武道館の定める「新型コロナウイルス感染症対策のご案内」を遵守してください。
- ・今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、「緊急事態宣言の発令」や、「蔓延防止措置」等の発令が生じ、施設の利用等が不可となったりした場合には、大会自体が中止等となる可能性もあります。その場合には、改めて周知させていただきますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。